

＜めざす生徒像＞

- （自律）自ら考え判断し行動する生徒
- （尊重）互いの違いを理解し、他者を尊重することができる生徒
- （創造）豊かな発想で新たな時代の創造を担う生徒
- （健康）心身ともに健康な生徒

教育理念 その道において一流

【学校教育目標】

- 自立した人間を育てる
～夢と希望を持ち、目標に向かって力強く前進する生徒の育成～
- ＜めざす学校像＞
- 明るく楽しく元気な学校
 - スローガン：「自律・尊重・創造・健康」

＜めざす教師像＞

- 自立した人間作りに向けて創造的なアイデアを出することができる
- 質の高い指導技術を発揮して生徒の学力を高めることができる
- 職場の人間関係を深め、組織の一員として活動することができる

＜学校経営の重点目標＞

1 具体的な活動の充実

（1）主体的・創造的な学び方を習得する

- ①シラバスや学習の手引き等の活用により学習の見通しをもつ
 - 評価方法・基準（3観点）を理解しての授業参加
- ②スモールステップ（小テスト・単元テスト・学力テストなど）により確実に学習内容を習得する
- ③よむ YOMU ワークシートの活用により文章読解力の向上を目指す
- ④「予習・授業・復習」の学習サイクルを確立する
- ⑤知識の定着を進めるため、教えあい活動や対話活動の授業へ積極的に参加する
- ⑤思考ツール（ブレインストーミング）の習得により協働的な学びを身につける
- ⑥GIGA パソコンの活用により ICT 活用リテラシーを習得する
- ⑦体力・健康診断を通し自身の健康状態と課題について知り積極的に運動を行う
- ⑧校外学習・外部人材学習などの社会体験活動へ積極的に参加する
- ⑨部活動へ積極的参加し自身の自主性・社会性を涵養する

（2）集団を意識して行動できる力を育成する

- ①自治活動の充実をはかる
 - 生徒会本部・評議員・専門委員会を中心とした自主的な活動・行事の企画の運営
 - 生徒の自主的な活動による地域活動、ボランティア活動、清掃活動の促進

（3）自分を大切に、他を尊重する資質を養う

- ①教育相談によって自己理解の促進・いじめの防止を図る
 - 「生活・いじめ体罰・教育相談アンケート」によるメタ認知力の涵養・いじめ予防
 - 相談活動による自身の心の健康についての理解促進
- ②道徳の積極的参加による行動の変容を目指す
 - 「自分がされて嫌なことは人にしない」という自他尊重の行動の実践力の育成
 - 道徳の授業の理解による他を尊重する行動への変容
- ③インクルーシブ教育システム（多様な学びの場）の構築により人権教育を推進する
 - 共同・交流学习などによる共生社会の一員としての意識形成の促進

（4）社会での自己の生き方を考える

- ①キャリア教育充実による主体的態度の育成
 - 職業学習会、職場体験、進路説明会、進路見学・体験への積極的に参加し主体的な生き方への自覚を促進する

2 質の高い指導技術・組織運営の実現

（1）学習・生徒指導のスキルアップ

- ①各種の生徒の活動の目的が生徒の自律につながるように明確化する
- ②基礎学力の定着を目指すインプット・アウトプットの指導技術を向上させる
- ③教育DX（Skymenu、xSync、GIGA pc）により ICT 活用を推進する
- ④ユニバーサルデザインの視点を生かした「わかる・できる」への授業改善を進める
- ⑤多様な学びの場を設定しインクルーシブ教育システムの構築を図る
- ⑥教育相談の充実によってメタ認知力の向上を促進する
 - 「どうした？」「どうしたい？」「手助けできることは何？」の3つの声かけ（コーチングの手法を活用）による生徒の主体的行動の支援の充実
 - 生活アンケート、いじめ体罰アンケート、教育相談アンケートの実施
 - 学年職員全員による学級経営・生徒指導・相談活動・ローテーション道徳の実施

（2）組織的な学校運営の実現

- ①報告・連絡・相談を徹底する
 - 生徒指導委員会・適応指導委員会による生徒理解の促進
 - トラブルは学年主任や生徒指導主任、管理職と報告相談を行い組織的に対応
- ②働き方改革を促進する
 - 校務支援システム・さくら連絡網を活用した業務の効率化（教育DXの推進）
 - 効率的な会議（1時間以内）の運営
 - 業務の目的を明確にして業務のスクラップ＆ビルトを実施
- ③学年経営・分掌の創意工夫
 - それぞれの分掌・役割におけるオーナーシップの発揮
 - 学年職員全員による学年・学級経営への参画（フリー担任の役割の明確化）
- ④予算委員会の活用
 - コスト削減、学校教育目標の具現化に向けての効率的な予算の執行
 - デジタル化による便り・アンケートの印刷枚数や印刷時間、回収の手間の削減

（3）不祥事防止・マナーの向上

- ①服務規律の順守
- ②効率的な働き方による心身の健康管理
- ③風通しのいい明るく楽しく元気な職員室作り
- ④教室、職員室、クラウド・メール等の5Sの徹底➢整理・整頓・清掃・清潔・躰